

小出中学校だより

第3号 令和7年6月27日(金) ☎ 025-792-0074 FAX 792-0090

発行：魚沼市立小出中学校（〒946-0025 魚沼市古新田225-2）

中越地区大会激励会と来年度以降の激励会

6月5日(木)、中越地区大会の激励会が行われました。各部と各クラブの代表生徒が大会に向けて「これまでの練習の成果を発揮する」「自分と仲間を信じ試合に臨む」「今までお世話になった方への感謝を忘れず試合の望む」など大変素晴らしい決意を述べていました。その後、全校で選手たちに対し、激励応援が行われました。



激励会については、来年度から小出中学校の部活での出場がなくなることを受け、行事としての激励会を来年度も行うのか行わないのかを、生徒会総務局を中心に検討しています。先日、生徒の手による全校アンケートが行われ、その集計結果を基に各クラスに生徒会総務局が出向き、学級討議が行われました。存続するか廃止するかいずれにしても、生徒たちの納得した形で結論を出してもらいたいと思っています。

中越地区大会報告会

6月23日(月)、中越地区大会の報告会が行われました。各部・各クラブの代表生徒が、結果を報告しました。残念ながら中越大会で敗退したチームも「やり切ることができた」「チーム1つになって臨めた」などの報告や、県大会に駒を進めるチームは県大会に臨む新たな決意も述べていました。

各部・各クラブの結果については、「t e t o r u」でお知らせしたとおりです。



体育祭に向け始動

6月25日(水)、生徒朝会で体育祭のチームカラーを決める抽選会が行われました。学年の代表の生徒が、水槽の中の風船を割ると紅、青、黄の色が出現する仕掛けや、風船を割ると風船の中に仕掛けられたそれぞれ色の紙吹雪が舞うなど大変凝った趣向で抽選会が行われました。各チームの係やリーダーもきまり、いよいよ体育会に向けて準備が本格的に始まります。

	紅	青	黄
3年生	3A	3B	3C
2年生	2A	2C	2B
1年生	Xチーム	Yチーム	Zチーム

一日人権擁護委員あいさつ運動

6月4日（水）の登校時に生徒玄関前で「一日人権擁護委員あいさつ運動」を行いました。前日の3日に生徒会総務局員が一日人権擁護委員に委嘱され、当日は、人権擁護委員の方3名と副市長 櫻井雅人 様とともにあいさつ運動を行いました。その後、全校朝会の場で人権擁護委員の 小林進 様から人権講話をしていただきました。人権について意識を高める良い機会になる貴重な活動でした。



50周年実行委員会

5月30日（金）、小出中学校統合50周年事業の実行委員会が行われました。実行委員は学校運営委員会、後援会、同窓会、PTA の役員の方々から編成され、30日の会合でも様々な活発な意見交換が交わされました。式典は10月25日（土）、響の森文化会館で午後から行われます。合唱コンクールを行い、その後式典、記念公演、祝賀会という流れで行われます。19日（木）には、航空写真の撮影が行われました。全校生徒がグラウンドに「小出中」の文字の隊形に整列し、ドローンで撮影をしました。10月25日に向けて着々と準備が進められています。

期末テスト

6月26日27日の2日間、期末テストが行われました。ある学年では生徒の学年委員を中心に、みんなで勉強を頑張ろうと、各クラスのテスト勉強時間を集計し掲示したり、テスト当日までのカウントダウンを掲示したり、問題を掲示したりしていました。また、テスト1週間前頃から昼休みに勉強している生徒もいたり、「勉強するときはしっかりする」という雰囲気が出てきていました。それぞれの生徒が、その成果が出ることを期待せずにはいらせん。



リフレーミング

保健室前には写真のようなリフレーミングの掲示物が貼ってあります。リフレーミングとは自分や友だちの短所だと思っているところも見方や考え方を変わると長所に代わることをいいます。たとえば「頑固」は「意志が強い」、「いい加減」は「おおらか」などです。

保健室前の掲示ではハート型に切り抜いた画用紙の表に「頑固」、裏に「意志が強い」と書かれたものなどが、ぶら下げてあります。多くの生徒がそれを、興味深くひっくり返して見てくれています。自分や友だちの短所を長所に変えて中学校生活を送ってほしいと思います。

保健室前の掲示板には、このほかに、「温かい言葉でより良い関係に」「ゆううつな気分は早めにケアを」などのポスターがはってあり、具体的にそんなときはどう行動するのが良いかなどのアドバイスが写真やイラストを交えて描かれています。思春期の多感な時期の子どもたちに少しでも参考にしてもらいたと思います。

